

■令和4年度 市長をかこむ会

大島地区 R4.10.9 (日)

13:05~14:05

場所：大島開発センター

出席者	住民	22人	市 大城市長・宇都宮水産港湾課長 政策推進課 松野補佐・清家主査
-----	----	-----	-------------------------------------

担当課	事項	要望内容等	かこむ会での回答
水産港湾課	※事前質疑 海岸にある階段の補修について	大島住民のいる海岸道路にある階段が波の浸食により削られて段差がなくなり、落下の危険があり、できれば補修してほしい。12か所階段あり、全部削られている。	昇降階段12か所のうち、日常生活等で使用している箇所を来年度実施したい。使用頻度の低い箇所については、経過観察とする。また、現地確認の際に数箇所腐食している梯子が確認されたので、梯子の交換も併せて来年度行いたい。
生涯学習課	※事前質疑 体育館の修繕について	体育館の開きドア及び窓の開閉ができない所があるので、修繕をお願いする。	公民館主事さんに現況を聞いたところ、ドアは3か所中2か所で内カギがかからず、窓についてもサビにより数か所開閉しづらいとのことであった。使用頻度は低く、緊急性も低いとのことであったが、避難所にも指定されていることから今後、業者に見積を依頼し、必要に応じて修繕する。
生涯学習課	公民館の修繕について	公民館の1・2階の海側の窓から雨が入ってくる。建物も全体的に古く老朽化している。1階は診療所でもあるので改善してほしい。	生涯学習課で全地区の公民館の修繕の要望をとりまとめ、優先順位をつけて実施している。よく状況を見て対応していきたい。
農林課	地大島への橋の補修について	台風被害で地大島へ渡る橋の部分が破損している。応急処置でなんとか自転車は通れるが、できるだけ早く補修してほしい。	水産港湾課が現地の破損状況を確認し、業者に見積を依頼している。現予算内で実施できるようであれば、早めに対応したい。国の補助なども見据え検討している。今しばらく待っていただきたい。 【補足】 補修対応は農林課で行い、市単独費で対応予定である。
農林課	地大島への橋の補修について	10センチ程度の段差をどうにかできれば車両も通れると思うが、仮設でも通行できるようにできないか。これから農作業等もあるため検討してほしい。	本復旧前に臨時的な対応がとれるかどうか、建設課とも協議し、早急に確認したい。 【補足】 補修対応は農林課で行い、見積り額及び施工時期によっては応急的な補修も考慮し、早期に対応したい。
水産港湾課	(事前質疑関連) 階段の補修について	昨年度、階段で女性が転落し、救助したことがある。ほとんどの階段が足を乗せれば滑るような状態になっているため、早急に補修をお願いしたい。	使用頻度の高いところは全て来年度補修を実施する。
水道課	水道設備の故障対応について	水道が故障した場合などに、緊急に来てもらう業者が以前はあったが、今はなくなっている。担当の業者を決めてもらうなどできないか。	大島への対応がとりやすい業者がいらないか、水道業者と相談したい。 【補足】 メーター以降、宅内の水道は個人の財産であるため、漏水等の修繕は、使用者が指定給水装置工事業者(以下、市指定業者)に依頼して行ってください。市として、大島地区専属の水道業者を指定する事はできない。現在、市では、市指定業者として市内に34の水道業者を指定しており、市のホームページに掲載しているので活用してほしい。また、市の方から、斯かる事情を鑑みて、八幡浜市管工事業者組合を通じ、市指定業者に修繕対応をお願いする。

担当課	事項	要望内容等	かこむ会での回答
水産港湾課	旧フェリー棧橋について	フェリー棧橋が新しくなったが、旧棧橋はどうするのか。	まだ使えるかどうか調査をしており、問題がないとの結果が出ていることから今のまま使う。現在は係留施設としてフェリー会社などへ貸し出している。
水産港湾課	北浜棧橋の利用再開について	フジの前の北浜棧橋はいつ使えるようになるのか。	北浜棧橋周辺で電気防食の工事を行っており、一段落すれば利用再開できるが、工事も遅れているため年内再開は厳しい。もう少しばかり待ってほしい。 【補足】 確認したところ、電気防食の工事は終わっているが、9月19日の台風第14号の影響により、棧橋にズレが発生している。現在、業者に修繕を依頼していることから遅くとも来年からは使用できると思う。
水産港湾課	産業振興センターについて	現在、アワビ、ナマコの水槽が稼働していない。1、2基でも良いので、もう一度、アワビ養殖に挑戦してみたい。	現在4基ほどの水槽が稼働していない。アワビ養殖には追加の設備投資も必要になるため、アワビ以外の養殖も視野に入れ、大学など専門機関とも相談しながら、離島漁業再生支援事業として実施できるものがあれば、地元とも協議したい。